

九戸村教育委員会「九戸村教育振興運動事業等」の成果と課題

取組事業名

九戸村教育振興運動事業
九戸村放課後子ども教室事業
九戸村学校支援地域本部事業

岩手県九戸村

学校名

戸田小学校 山根小学校 伊保内小学校
長興寺小学校 江刺家小学校 九戸中学校

※該当する内容に○

活動内容

学校支援	学習支援	部活動指導	美化・環境整備	登下校指導	学校行事・その他
	○		○		
放課後等支援	学習支援	体験・交流活動	遊び・スポーツ	学童クラブとの連携	その他
			○		
学校と地域の協働学習	復興学習	防災教育	伝統文化・芸能	職業体験・キャリア教育	イベント・行事・その他
					○
家庭教育支援	家庭教育講座	親子参加行事	サロン・相談対応	家庭訪問相談	その他
地域課題に応じた額習	高齢者支援	心のケア・健康管理	生活再建・地域づくり	地域人材育成	その他
					○

取組概要

「学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業」の委託を受けて以下の3事業を実施

(1) 九戸村教育振興運動事業

九戸村で取り組んでいる読書活動の推進を目指したイベント開催、岩手県教育振興運動全県共通課題である「情報メディアとの上手な付き合い方」の理解増進を目指した講演等を実施する。

(2) 九戸村放課後子ども教室事業

村内小学校の4校について、放課後における子供たちの安全を確保することを目指した「放課後子ども教室」を開設する。

(3) 九戸村学校支援地域本部事業

村内の小中学校を対象として学習支援や環境整備等の支援を実施することを目的に、九戸村教育委員会に学校支援地域本部を設置する。

事業成果

(1) 九戸村教育振興運動事業

読書推進については「くのへ朗読会」や「村民読書の日」といったイベントを開催し、参加者へ読書に対する興味関心を目指す取組みを実施した。くのへ朗読会については右表のとおり昨年度より参加者が多いものとなった。また、「情報メディアとの上手な付き合い方」については、九戸村教育振興運動に係る推進協議会総会や集約集会について講演会を開催。地域住民への周知を図った。

くのへ朗読会	平成27年度	平成26年度
全参加者数	110人	43人
うち 子ども参加者数	30人	5人

(2) 九戸村放課後子ども教室事業

村内小学校4校に放課後子ども教室、1校に放課後児童クラブを運営しているため、全ての小学校で放課後の安全な居場所づくりを進めているところである。放課後子ども教室の利用について、開設校全児童数に対する放課後子ども教室登録者数については、昨年度は約70%に対して今年度は73%と増加しており、事業の定着が進んでいる。

(3) 九戸村学校支援地域本部事業

ボランティア活動の内容を「学習支援」や「環境整備」のように詳細に区別した上で募集し、ボランティアの確保及び様々な場面で活用できる体制づくりに努めた。ボランティアの月平均参加延べ人数は約30名であり、昨年度より少ない状況であるが、教育委員会や教育振興運動協議会も協力して学校の教育活動に支援し、学校支援地域本部事業が目指す成果の推進に努めた。



課題と今後の取組

(1) 九戸村教育振興運動事業

読書活動の推進について、九戸村図書館の貸出冊数の増加を事業目標として掲げていたが達成できなかったため、本年度も貸出冊数増加を目指して読書活動の推進を目指し、読書への興味関心を促すイベントの継続及び充実に努める。

また、「家庭学習の充実」や全県共通課題の「情報メディアとの上手な付き合い方」については、教育振興運動の活動として改めて積極的に盛り込み、青少年及び保護者等への推進に努める。

(2) 九戸村放課後子ども教室事業

安全管理員数が減少傾向にあることから、安全管理員の確保に努めると共に、放課後子ども総合プランの推進や福祉担当課で実施の放課後児童クラブへの連携を目指し、安全管理員の研修実施による資質向上に努める。

(3) 九戸村学校支援地域本部事業

学校が要望する活動内容に対して登録ボランティア数が少なく、学校のニーズに応えられない部分があった。今後は学校支援地域本部事業の周知とボランティアの募集を積極的に行い、ボランティアの確保に努めると共に様々な場面で活用できる体制づくりを更に進めるものである。